

『日本労働研究雑誌』 総目次

(No.618/2012年1月～
No.629/2012年12月号)

(提言)

- グローバル人材の能力開発 ……小池 和男…618
今、労働経済学研究に求められること
……………中村 二郎…620
被災地の雇用復興をモデルに ……清家 篤…622
グローバルマネジャーの育成 ……石田 英夫…623
労働者概念を論ずること
……………荒木 尚志…624
休暇を取ることは義務である ……和田 肇…625
ミスマッチの背景 ……大橋 勇雄…626
労務政策はなぜ劣化したのか ……加護野忠男…627
雇用契約を考える ……島田 陽一…628
人材育成と大学の機能分化論は適合するか？
……………羽田 貴史…629

(論文)

- 〈能力開発の今〉
職業能力開発をめぐる法的課題——「職業生活」をど
う位置づけるか？ ……諏訪 康雄…618
公共職業訓練の実施主体、方式等についての考察——
離職者訓練をとりあげて
……………黒澤 昌子・佛石 圭介…618
学習環境としての「職場」——経営研究と学習研究の
交差する場所 ……中原 淳…618
職場訓練の効果の検証方法——自動車産業の場合
……………佐々木 勝・山根 承子…618
中小機械・金属関連産業における能力開発
……………佐藤 厚…618
医師の労働市場における需給調整メカニズム——卒業
研修（臨床研修制度と専門医制度）に注目して
……………遠藤 久夫…618
〈2011年労働政策研究会議報告〉
〈メインテーマセッション——若年者雇用をめぐる政
策課題〉
企業の人材採用の動向——リーマンショック後を中心
に ……永野 仁…619
大卒就職率はなぜ低下したのか——進学率上昇の影響

- をめぐって ……太田 聡…619
「日本型」高校就職指導を再考する
……………堀 有喜衣…619
スウェーデンにおける若年者雇用と職業能力開発——
高等職業教育（YH）を中心に
……………両角 道代…619
〈自由論題セッション〉
大学教育と初期キャリアの関連性——全国大学4年次
と卒業後2年目の継続調査
……………梅崎 修・田澤 実…619
職歴・ライフコースが貧困リスクに及ぼす影響——性
別による違いに注目して ……森山 智彦…619
企業が「60歳代前半層に期待する役割」を「知らせ
る」仕組み・「能力・意欲」を「知る」仕組みと70
歳雇用の推進——嘱託（再雇用者）社員を中心にし
て ……藤波 美帆・大木 栄一…619
ドイツにおける時間政策の展開
……………田中 洋子…619
職業能力開発を行う上での時間的制約の問題——中小
製造業データの分析から ……高見 具広…619
民間教育訓練プロバイダーにおける教育訓練サービ
スの改善活動——サービス改善に向けた活動を規定す
る要因 ……藤本 真…619
〈震災と雇用〉
震災が労働市場にあたえた影響——東北被災3県にお
ける深刻な雇用のミスマッチ
……………樋口 美雄・乾 友彦・細井 俊明
高部 勲・川上 淳之…622
阪神・淡路大震災による被災地域の労働市場へのイン
パクト ……大竹 文雄・奥山 尚子
佐々木 勝・安井 健悟…622
大震災で東北3県の人口と労働市場はどう変わるか
——既存の災害研究からの知見
……………周 燕飛…622
震災対策にみる雇用政策の未来
……………玄田 有史…622
東日本大震災とこれからの労働法

……………野川 忍…622	労働市場制度とミスマッチ——雇用調整助成金を例に
〈グローバル経営と人材育成〉	……………神林 龍…626
日本企業のグローバル化と海外派遣者——アジアの現地スタッフによる上司評価からの検討	企業内の雇用ミスマッチと解雇権濫用法理
……………白木 三秀…623	……………島田 陽一…626
日本企業におけるグローバル人材育成システムの構築に向けて	雇用の場における若年者と高齢者——競合関係の再検討
……………永井 裕久…623	……………太田 聡一…626
日本企業の留学生などの外国人採用への一考察	〈職場の今〉
……………守屋 貴司…623	内部労働市場の経済学的分析——新たな視点
アセアン日系企業の技能系人材育成と「ローカル・コンテクスト」	……………森田 穂高…627
……………山本 郁郎…623	日本の職場にとっての組織市民行動
中国における農民工の集団的労働紛争への対応	……………田中堅一郎…627
……………山下 昇…623	短時間正社員制度の長期利用がキャリアに及ぼす影響
グローバル化とわが国の国内雇用——貿易、海外生産、アウトソーシング	……………松原 光代…627
……………富浦 英一…623	職場におけるハラスメント・メンタルヘルスと法
〈働き方の多様化と労働者概念〉	……………水島 郁子…627
労働者概念の生成	知識創造のワークプレイス・デザイン——「ネットワークが職場」時代のイノベーションの場
……………鎌田 耕一…624	……………紺野 登・華 穎…627
「労働者」概念の現在	……………佐藤 彰男…627
……………皆川 宏之…624	テレワークと「職場」の変容
非「労働者」の保護と保護対象者の相対的把握	……………池添 弘邦…627
……………藤本 真理…624	〈雇用契約を考える〉
イタリアにおける認証制度とその機能	雇用契約の経済理論——関係的契約、評価およびインセンティブ
……………小西 康之…624	……………石黒 真吾…628
労働者保護の必要性と手段	日本企業の組織・制度変化と心理的契約——組織内キャリアにおける転機に着目して
……………安藤 至大…624	……………服部 泰宏…628
個人請負就業者の「労働者性」と就業選択——個人請負就業への志向と教育訓練機会に着目して	労働契約規制の規範的基礎と構造
……………佐野 嘉秀・佐藤 博樹・大木 栄一…624	……………石田 信平…628
〈日本人の休暇〉	〈「大学」の機能分化と大卒労働市場との接続〉
余暇と労働時間の長期的推移に関する経済理論と実際	戦後日本産業界の人材・教育要求変化と大学教養教育
……………三谷 直紀…625	……………飯吉 弘子…629
「休暇」概念の法的意義と休暇政策——「休暇として」休むということ	変わる労働市場、変わるべき大学教育
……………野田 進…625	……………川嶋太津夫…629
日本人の余暇時間——長期的な視点から	大学の機能分化と初年次教育——新入生像をてがかりに
……………黒田 祥子…625	……………山田 礼子…629
フランスのバカンスと年次有給休暇	2000年代以降の高等教育政策における産業界と行政のポリティックス——新自由主義・グローバル化・少子化
……………鈴木 宏昌…625	……………吉田 文…629
年休を取り残す理由が年休取得率に与える影響	
……………小倉 一哉…625	
〈雇用ミスマッチ——概念の整理から〉	
雇用ミスマッチの概念の整理	
……………川田 恵介・佐々木 勝…626	
職業間ミスマッチの地域間格差に関する分析	
……………佐藤 仁志…626	
雇用ミスマッチと法政策	
……………濱口桂一郎…626	

(論文要旨)

(2011年労働政策研究会議報告)

(自由論題セッション)

教育訓練が高齢者の賃金に与える影響に関する実証分析馬 欣欣...619

企業内人材育成における Off-JT の有効性と課題——Off-JT の有効性を規定する要因とは佐藤雄一郎...619

中高年ホワイトカラー系 IC (インデペンデント・コントラクター) のキャリア類型遠藤 彰彦...619

教育、職業訓練、労働市場の密接なリンク形成——教育・訓練の本格連携の推進、デュアル訓練の大幅拡大、日本版資格枠組みの構築岩田 克彦...619

組織変動下における営業支援職のキャリア意識——A 社の事例研究臼井美奈子...619

事業運営に役立つ仕事経験としての「管理者」経験の特徴——製造業 A 社の事例佐藤 佑樹...619

(紹介)

(震災と雇用)

東日本大震災の被災地における雇用関連サービスと求人・求職状況——ハローワーク業務を中心として松本 安彦...622

震災および節電に関する諸対策の動向——業界団体、企業の対応を中心に西村 純...622

(「大学」の機能分化と大卒労働市場との接続)

学力に課題を抱える大学における就業力の育成と課題——九州国際大学法学部の取組から山本 啓一...629

(論文 (投稿))

昇進意欲の男女比較川口 章...620

母親の若年出産が子供の教育水準に与える影響——出産年齢が本当に問題なのか窪田 康平...620

介護のための休業形態の選択について——介護と就業の両立のために望まれる制度とは?西本 真弓...623

「新職能資格制度」と職務重視型能力主義の再編成——三菱電機の 1978 年人事処遇制度改訂鈴木 誠...624

(研究ノート (投稿))

女性の出産希望年齢の決定要因

.....奥井めぐみ...620

結婚市場における格差問題に関する実証分析——男性の非正規就業が実際行動や独身継続に与える影響

.....佐々木昇一...620

高度経済成長期における日本生産性本部の活動——相互信頼の労使関係の形成への影響

.....島西 智輝・森 直子・梅崎 修...625

海外派遣からの帰任——組織への再適応とその決定要因内藤 陽子...626

(エッセイ)

(この学問の生成と発展)

【労働経済】

労働経済学神代 和欣...621

人的資本理論赤林 英夫...621

人事の経済学松繁 寿和...621

労働市場サーチ理論今井 亮一...621

【社会政策・労使関係・人事管理】

社会政策久本 憲夫...621

労使関係論石田 光男...621

雇用制度比較宮本 光晴...621

産業社会学上林千恵子...621

人的資源管理論上林 憲雄...621

【教育・心理】

職業指導論木村 周...621

産業・組織心理学渡辺 直登...621

キャリア教育菊池 武剋...621

教育社会学潮木 守一...621

高等教育論金子 元久...621

【労働法】

労働法学西谷 敏...621

労働法社会学石田 眞...621

労働の法と経済学飯田 高...621

労働市場法学有田 謙司...621

ジェンダー労働法学浅倉むつ子...621

(学界展望)

労働経済学研究の現在——2009~11年の業績を通じ

て……………太田 聡一・小原 美紀
田中 隆一・三谷 直紀…620

(ディアローグ)

労働判例この1年の争点

……………和田 肇・道幸 哲也…628

(座談会)

(「大学」の機能分化と大卒労働市場との接続)

大学教育と「グローバル人材」養成——その実態と課題について……………石渡 嶺司・米澤 彰純
人事担当者3名…629

(書評)

乙部由子著『女性のキャリア継続——正規と非正規のはざままで』……………森田 陽子…618

下野恵子・大津廣子著『看護師の熟練形成——看護技術の向上を阻むものは何か』
……………勝原裕美子…620

横山和子著『国際公務員のキャリアデザイン——満足度に基づく実証分析』……………鈴木 宏昌…620

櫻井宏二郎著『市場の力と日本の労働経済——技術進歩、グローバル化と格差』……………富浦 英一…621

服部泰宏著『日本企業の心理的契約——組織と従業員の見えざる約束』……………若林 直樹…621

太田肇著『承認とモチベーション——実証されたその効果』……………井手 亘…622

柿山貴要江著『知的障がい者雇用における経営の福祉性』……………工藤 正…622

木村愛子著『賃金衡平法制論』……………禿 あや美…622

呉学殊著『労使関係のフロンティア——労働組合の羅針盤』……………鈴木不二一…623

辻勝次著『トヨタ人事方式の戦後史——企業社会の誕生から終焉まで』……………遠藤 公嗣…623

古川景一・川口美貴著『労働協約と地域的拡張適用——UIゼンセン同盟の実践と理論的考察』
……………中窪 裕也…624

加瀬和俊著『失業と救済の近代史』
……………横山 和輝…624

高橋賢司著『解雇の研究——規制緩和と解雇法理の批判的考察』……………藤原 稔弘…625

神吉知郁子著『最低賃金と最低生活保障の法規制——日英仏の比較法的研究』……………駒村 康平…625

米澤旦著『労働統合型社会的企業の可能性——障害者就労における社会的包摂へのアプローチ』

……………櫻井 純理…625

小杉礼子・原ひろみ編著『非正規雇用のキャリア形成——職業能力評価社会をめざして』

……………五石 敬路…626

大嶋寧子著『不安家族——働けない転落社会を克服せよ』
……………大沢真知子…626

山川隆一著『労働紛争処理法』……………中山 慈夫…627

岩崎馨・田口和雄編著『賃金・人事制度改革の軌跡——再編過程とその影響の実態分析』

……………橋元 秀一…627

片桐恵子著『退職シニアと社会参加』
……………染谷 侑子…628

アーリー・ラッセル・ホックシールド著、坂口緑・中野聡子・両角道代訳『タイム・バインド(時間の板挟み状態) 働く母親のワークライフバランス——仕事・家庭・子どもをめぐる真実』

……………権丈 英子…628

守屋貴司編著『日本の外国人留学生・労働者と雇用問題——労働と人材のグローバリゼーションと企業経営』……………井口 泰…628

小池和男著『高品質日本の起源——発言する職場はこうして生まれた』……………加藤 隆夫…629

川口美貴著『労働者概念の再構成』

……………古川 陽二…629

高尾義明・王英燕著『経営理念の浸透——アイデンティティ・プロセスからの実証分析』

……………田中 雅子…629

(読書ノート)

河西宏祐著『全契約社員の正社員化——私鉄広電支部・混迷から再生へ(1993年～2009年)』

……………龍井 葉二…622

大瀧雅之著『平成不況の本質——雇用と金融から考える』……………櫻井宏二郎…626

宮本みち子著『若者が無縁化する——仕事・福祉・コミュニティでつなぐ』……………鶴 光太郎…627

大内伸哉・川口大司著『法と経済で読みとく雇用の世界——働くことの不安と楽しみ』

……………諏訪 康雄…627

(論文 Today)

「労働法の理念——潜在能力アプローチと切り札としての権利の理論」……………石田 信平…618

「運動方針の拡張とユニオンアイデンティティ」……………西村 純…620

「何を与えれば、人はより働くのか?——フィールド実験による検証」……………森 知晴…621

「アメリカにおける「授業研究」の実践」……………村田 維沙…622

「戦略的人的資源管理におけるブラックボックスを探る」……………千田 直毅…623

「会社更生手続における労働協約」……………池田 悠…624

「労働者のプライバシーと企業」……………細川 良…625

「大学学部内での研究者間ピア効果——ナチスドイツにおける研究者追放を利用した実証分析」……………小野塚祐紀…626

「キャリア・ポートフォリオ・プログラムにおける身体的資本への評価」……………喜始 照宣…627

「対人的公正性が組織変革にもたらす影響」……………林 祥平…628

「労働権と所有権：剰員整理手当と年金（及びその他）への影響？」……………龔 敏…629

(フィールド・アイ)

フランスにおける移民問題 ……………勇上 和史…618

フランスにおける雇用の「保護」……………勇上 和史…620

全米最長のストライキ ……………柳澤 武…621

雇用関係法リステイトメントと対案……………柳澤 武…622

ウォルマート出店騒動 ……………柳澤 武…623

青い海に青い空, そしてバラ色のライフガード……………阿部 正浩…624

労使交渉とテールゲート・パーティー……………阿部 正浩…625

グランド・キャニオンへの道 ……………阿部 正浩…626

グロサリー・ストアに見る人材活用の多様性……………島貫 智行…627

ビジネススクールの夏休み ……………島貫 智行…628

Human Resource Management 研究はどこへ向かうのか……………島貫 智行…629

(発表)

第 35 回 (平成 24 年度) 労働関係図書優秀賞 ……627

第 13 回 (平成 24 年度) 労働関係論文優秀賞 ……627